

# 久津 楊貴妃の里づくり事業

## 楊貴妃像が完成

久津の楊貴妃の里づくりのメインである、楊貴妃像の建立が終り像が完成しました。

像は二つに分けて中国から昨年末門司港に着いていましたが、この度台座が出来上りましたので、二月一六日久津の「楊貴妃の里」現場に到着ただちに荷を開けて据付作業に入りました。

これより先二月一三日には

中国から二人の先生が油谷町に来られました。

範新紅先生は、西安市外事交流服務中心（外交関係）を担当されており、きれいな日本語で話しをされます。

李建平先生は、西安美術学院教師の彫刻家で像の最終仕上げに来町されました。

二月一五日には油谷町役場を表敬訪問され今津町長をは

じめ、西岡議会議長、町野副議長、議会各委員長等と親しく挨拶をかわしました。

二月一七日には像の据付けも終り、未完成のままになっている楊貴妃像の首の部分と上、下半身の接合部分の彫刻仕上げに李先生が取りかかり二月二三日、見事な像が完成しました。

楊貴妃像は、中国の陝西省西安市西方の興平馬嵬坡にある楊貴妃像と同じにできており、デザインは、中国国画院院長の王西京先生（西安市在住）が担当されました。王西京先生は中国では絵の大家でもあります。

像の材質は中国産の有名な漢白玉とよばれている大理石で、純白の美しい石で楊貴妃のあやしい美しさを、一層引き立たせています。

すでに、広場には休憩所や四阿（あずまや）、トイレなどの建物はほぼできあがっています。今後は交流広場、人

道の整備、展望広場、桜の広場など周囲の整備に全力で工事が進められています。

建物はすべて中国風に建造されており、完成のあかつきには、中国と油谷町を結ぶロマンにみちた観光地となることと期待されます。

油谷町での楊貴妃像建立の担当をされた二人の中国の先生は、帰国のため二月二七日油谷町を出発されました。楊貴妃像建立のおかげで、油谷町も今津町長が西安市を訪問するなど小さな国際交流をすることができました。

また楊貴妃が好んで食べたと伝えられる、肥城桃も山口県農業試験場から苗木を譲り受けてすでに定植を終えています。春の観光シーズンも間近です。一日も早い事業の完成オープンが待たれています。



（油谷町表敬訪問の）  
範・李両先生

